



シンポジウム

「地域の文化財と博物館

～防災・防犯のための取り組み～」

日時 平成28年2月13日（土） 13：30～16：15

（13：00 受付開始）

趣旨

滋賀県内の各地に大きな被害をもたらした、平成25年9月の台風18号。野洲市妙光寺の宗泉寺では、土砂災害による被災の可能性が高まったため、重要文化財の仏像5躯を野洲市歴史民俗博物館に避難させる措置がとられ、博物館が文化財の被害を未然に防ぐ役割を果たした事例として、全国的にも注目を集めました。

このシンポジウムでは、宗泉寺の仏像の避難に関する話題を中心としつつ、地域の文化財の防災や防犯のために博物館が担うべき役割や、期待される役割について考えます。また、会員各館のみではなく、県内の文化財所有者や、文化財行政の担当者にも参加を呼びかけます。

日程

- | | |
|-------------|--|
| 13：30～13：35 | あいさつ・主旨説明 |
| 13：35～14：05 | 報告「滋賀県における文化財盗難被害と滋賀県教育委員会の取り組みについて」
古川 史隆 さん（滋賀県教育委員会事務局 文化財保護課） |
| 14：05～14：25 | 報告「土砂災害に伴う仏像の緊急避難」
行俊 勉 さん（野洲市歴史民俗博物館） |
| 14：25～14：35 | 休憩 |
| 14：35～14：55 | 報告「長浜市の防犯対策支援事業について」
秀平 文忠 さん（高月観音の里歴史民俗資料館） |
| 14：55～15：15 | 報告「災害に対する町と博物館の対応」
大友 暢 さん（愛荘町立歴史文化博物館） |
| 15：15～15：30 | 休憩 |
| 15：30～16：15 | パネルディスカッション
司会 古川 史隆 さん（滋賀県教育委員会事務局 文化財保護課） |



主催 滋賀県博物館協議会（事務局：滋賀県立琵琶湖博物館内）

協力 野洲市歴史民俗博物館

問合せ 滋賀県博物館協議会（事務局：滋賀県立琵琶湖博物館内）
(Tel. 077-568-4811, Fax. 077-568-4850)

(開館時館：9:30～17:00 ※1/18～1/22, 1/25, 2/1, 2/8は休館日)

会場 野洲市歴史民俗博物館 研修室
(野洲市辻町57番地の1 Tel. 077-587-4410)

交通案内

1、JR野洲駅南口からバスを利用する場合

①近江鉄道バス「希望が丘西ゲート（花緑公園）」方面行き
「銅鐸博物館前」下車すぐ

②「村田製作所」、「三井アウトレットパーク」方面行き
「辻町」下車徒歩5分

2、車を利用する場合

名神高速道路「竜王I.C」または「栗東I.C」から
国道8号線経由約15分 駐車場：50台収容（無料）

定員 100名

(当日先着順。※滋賀県博物館協議会会員各館は事前に申込)

参加費 無料